

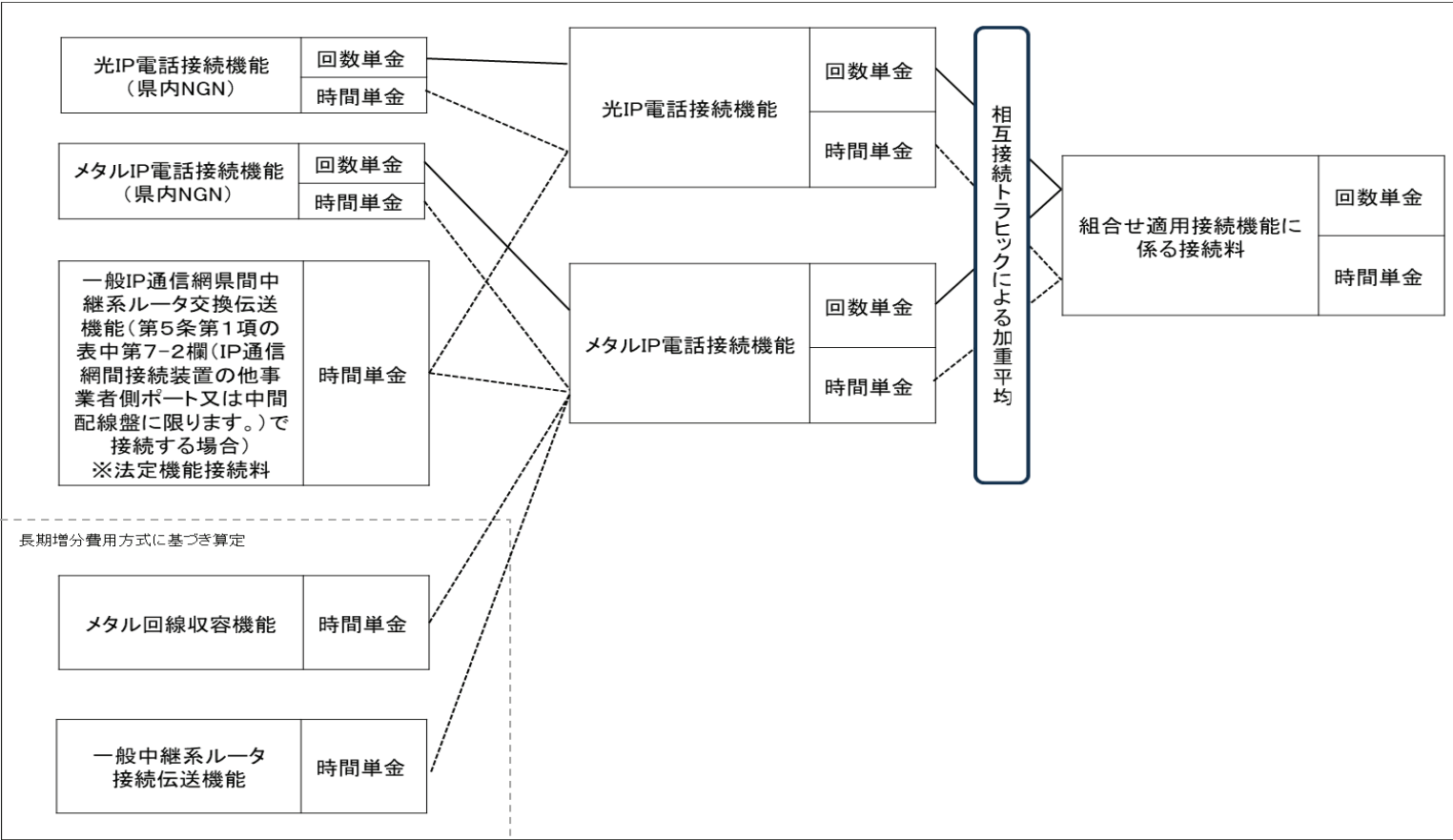
網使用料算定根拠

音声接続に係る組合せ適用接続機能

<東日本>

目 次

I.算定手順	2
II.部分機能の算定	
1. 光IP電話接続機能の算定	3
2. メタルIP電話接続機能の算定	4
III.料金設定に用いた相互接続トラヒック	5
IV.料金の設定	6



Ⅱ.部分機能の算定

1. 光IP電話接続機能の算定

a. 光IP電話接続機能(県内NGN)

区分	2026年度	備考
①1回あたり(円/回)	1.97404	2025年度網使用料算定根拠(県内NGN)のⅡの5-1のcの⑦
②1秒あたり(円/秒)	0.0009123	2025年度網使用料算定根拠(県内NGN)のⅡの5-1のcの⑧

b. 一般IP通信網県間中継系ルータ交換伝送機能(第5条第1項の表中第7-2欄(IP通信網間接続装置の他事業者側ポート又は中間配線盤に限ります。)で接続する場合)

区分	2026年度	備考
①1回あたり(円/回)	-	
②1秒あたり(円/秒)	0.0000196	2025年度網使用料算定根拠(県間NGN)のⅡの4のCの④

A. 光IP電話接続機能

区分	2026年度	備考
①1回あたり(円/回)	1.97404	aの①
②1秒あたり(円/秒)	0.0009319	aの②+bの②

Ⅱ.部分機能の算定

2. メタルIP電話に係る接続機能の算定

a. メタルIP電話接続機能(県内NGN)

区分	2026年度	備考
①1回あたり(円/回)	0.54240	2025年度網使用料算定根拠(県内NGN)のⅡの5-1のdの⑦
②1秒あたり(円/秒)	0.0001643	2025年度網使用料算定根拠(県内NGN)のⅡの5-1のdの⑧

b. メタル回線収容機能

区分	2026年度	備考
①1回あたり(円/回)	-	
②1秒あたり(円/秒)	0.0328553	2026年度網使用料算定根拠(長期増分費用方式)のⅡの1の(2)のBのd

c. 一般中継系ルータ接続伝送機能

区分	2026年度	備考
①1回あたり(円/回)	-	
②1秒あたり(円/秒)	0.0343089	2026年度網使用料算定根拠(長期増分費用方式)のⅡの2の(2)のd

d. 一般IP通信網県間中継系ルータ交換伝送機能(第5条第1項の表中第7-2欄(IP通信網間接続装置の他事業者側ポート又は中間配線盤)に限ります。)で接続する場合)

区分	2026年度	備考
①1回あたり(円/回)	-	
②1秒あたり(円/秒)	0.0000196	2025年度網使用料算定根拠(県間NGN)のⅡの4のCの④

A. メタルIP電話接続機能

区分	2026年度	備考
①1回あたり(円/回)	0.54240	aの①
②1秒あたり(円/秒)	0.0673481	aの②+bの②+cの②+dの②

Ⅲ. 料金設定に用いた相互接続トラヒック

1. 通信回数

(1)通信量

(単位:千回)

通信先	2024年度第4四半期-2025年度※	2026年度	2027年度	2028年度	備考
①光IP電話		6,188,379	5,991,921	5,789,754	2025年度網使用料算定根拠(県内NGN)の区の2の(1)の⑩
②メタルIP電話	2,672,312	2,004,583	1,766,489	1,537,747	2025年度網使用料算定根拠(県内NGN)の区の2の(1)の⑫

※2024年度の通信量×1/4 + 2025年度の通信量

(2)比率

通信先	2024年度第4四半期-2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	備考
①光IP電話	75.0%	75.5%	77.2%	79.0%	(1)の①÷((1)の①+(1)の②)
②メタルIP電話	25.0%	24.5%	22.8%	21.0%	(1)の②÷((1)の①+(1)の②)

2. 通信時間

(1)通信量

(単位:千時間)

通信先	2024年度第4四半期-2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	備考
①光IP電話	231,175	173,001	163,556	154,481	2025年度網使用料算定根拠(県内NGN)の区の2の(2)の⑧
②メタルIP電話	83,836	61,853	53,595	45,864	2025年度網使用料算定根拠(県内NGN)の区の2の(2)の⑨

※2024年度の通信量×1/4 + 2025年度の通信量

(2)比率

通信先	2024年度第4四半期-2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	備考
①光IP電話	73.4%	73.7%	75.3%	77.1%	(1)の①÷((1)の①+(1)の②)
②メタルIP電話	26.6%	26.3%	24.7%	22.9%	(1)の②÷((1)の①+(1)の②)

Ⅳ 料金の設定

1. 組合せ適用接続機能の算定

a. 光IP電話接続機能

区分	2026年度	備考
①1回あたり(円/回)	1.97404	(Ⅱ-1)光IP電話接続機能のAの①
②1秒あたり(円/秒)	0.0009319	(Ⅱ-1)光IP電話接続機能のAの②

b. メタルIP電話接続機能

区分	2026年度	備考
①1回あたり(円/回)	0.54240	(Ⅱ-2)メタルIP電話接続機能のAの①
②1秒あたり(円/秒)	0.0673481	(Ⅱ-2)メタルIP電話接続機能のAの②

c. 相互接続トラヒック比率

区分	2026年度	備考
①光IP電話(回数比率)	75.5%	(Ⅲ)料金設定に用いた相互接続トラヒックの1の(2)の①
②メタルIP電話(回数比率)	24.5%	(Ⅲ)料金設定に用いた相互接続トラヒックの1の(2)の②
③光IP電話(時間比率)	73.7%	(Ⅲ)料金設定に用いた相互接続トラヒックの2の(2)の①
④メタルIP電話(時間比率)	26.3%	(Ⅲ)料金設定に用いた相互接続トラヒックの2の(2)の②

d. 組合せ適用接続機能

区分	2026年度	備考
①1回あたり(円/回)	1.62376	(aの①×cの①)+(bの①×cの②)
②1秒あたり(円/秒)	0.0184238	(aの②×cの③)+(bの②×cの④)